

仙台市議会だより

sendai city assembly

第194号
令和3年

第3回定例会号

<https://www.gkai.city.sendai.jp/>

2021年(令和3年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行

八木山てっぺんひろばから見た市街地の夜景



ホッキョクグマ



レストラン「ゲージテラス」

八木山てっぺんひろば

地下鉄東西線八木山動物公園駅に併設する駐車場の屋上にある「八木山てっぺんひろば」では、晴れた日には遠く太平洋まで一望でき、夜には仙台市街地の夜景を楽しむことができます。また、ひろばに敷かれたウッドデッキは八木山動物公園フジサキの杜出入口に直結しており、動物園では、動物の観察やふれあい体験だけでなく、平成29年にオープンしたレストラン「ゲージテラス」で食事を楽しむこともできます。さまざまな楽しみ方がある八木山てっぺんひろば周辺を散歩してみませんか。

八木山てっぺんひろば



令和3年度補正予算を含む39件の議案を可決

10/12	10/11	10/8	10/6	9/28	9/27 ~ 10/8	9/24	9/22	9/21	9/17	9/15 ・16	9/9
本会議	委員会 会任	本会議	本会議	本会議	決算等審査 特別委員会	委員会 会任	本会議	本会議	本会議	本会議	本会議
<ul style="list-style-type: none"> 人事案件 決算等審査特別委員会委員長報告 常任委員会委員長報告 議案の採決・採決 意見書の採決 決議の採決 	<ul style="list-style-type: none"> 追加議案の審査 	<ul style="list-style-type: none"> 追加議案の質疑2人 	<ul style="list-style-type: none"> 追加議案の提案理由説明 	<ul style="list-style-type: none"> 常任委員会委員長報告 先議議案の採決 	<ul style="list-style-type: none"> 決算等議案の審査 	<ul style="list-style-type: none"> 決算等議案以外の審査 	<ul style="list-style-type: none"> 一般質問6人 追加議案の質疑1人 各調査特別委員の選任 	<ul style="list-style-type: none"> 一般質問7人 	<ul style="list-style-type: none"> 決議の採決 追加議案の提案理由説明 一般質問6人 	<ul style="list-style-type: none"> 代表質疑6人 	<ul style="list-style-type: none"> 人事案件 調査特別委員会委員長報告 正副議長選挙 各常任委員・議会運営委員の選任 議案の提案理由説明

令和3年第3回定例会会期日程

就任の「あこぎ」

私たちは、9月9日開催の本会議において、それぞれ第57代議長ならびに第64代副議長に就任いたしました。地方自治体では、首長と議会の議員がともに住民から直接選挙で選ばれる二元代表制を採用しています。市民の皆様の声を行政に届けること、



副議長
村上 かずひこ



議長
赤間 次彦

市民のみなさまへ

適切な政策を提言していくことで市民の代表としての役割を果たしていきたいと考えており、議会の機能を十二分に発揮することができるよう、議論と活動を活性化してまいります。

第3回定例会

今定例会では、令和2年度の決算を審査したほか、ガス事業の民営化、宮城県における4病院統合再編問題への対応をはじめとする諸課題や、2期目となった郡市長の市政運営、新型コロナウイルス対応のための感染症拡大防止協力金等に係る補正予算等について議論を展開しました。

また、北朝鮮による新型弾道ミサイル発射に対する抗議に関する件など2件の決議ならびにコロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める件など4件の意見書を、いずれも全会一致で可決しました。

会派別所属議員

令和3年10月12日現在 ※定員55人、うち欠員1人



自由民主党	市民フォーラム仙台	公明党仙台市議団	社民フォーラム市議団	日本共産党仙台市議団
岡部 恒充	小野寺 健	鎌田 康	高村 直也	齋藤 夫
庄司 俊和	佐藤 わか子	鈴木 広	高村 直也	斎藤 夫
菅原 正誠	加藤 けんいち	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
高橋 卓	渡辺 敬信	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
内藤 良	沼沢 けんや	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
千葉 修平	貞宗 けんじ	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
猪又 隆博	安孫子 雅浩	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
赤間 次彦	村上 かずひこ	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
鈴木 勇治	細野 たかし	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
西澤 啓文	郷古 正太郎	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
野田 啓文	山下 純	鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
橋本 啓文		鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫
加藤 啓文		鈴木 裕	高村 直也	斎藤 夫

会派構成変更等のお知らせ

7月23日に松本由男議員が辞職しました。
8月26日に「自由民主党」が解散し、「自由民主党」と「せんだい自民党」が結成されました。
8月31日に「蒼雲の会」が解散しました。
9月1日に「民主フォーラム仙台」が「市民フォーラム仙台」に名称変更しました。
これらのことにより、10月12日現在の会派構成は左表のとおりとなりました。

市民と未来のために
伊藤 ゆうた

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問とします。19名の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

猪又 隆広 議員

問 広瀬川の越水対策のため、宮沢橋と広瀬橋の間の中洲の早期撤去を県に要望すべき。
答 県に地域の声を伝えるとともに、状況把握に努めながら、対応の検討を要望していく。
問 市政への信頼度調査の実施
答 スマートオンライン授業のため情報端末の常時持ち帰り保護者の情報教育の理解や教員のための多様な学びの場をi-padの活用と整備を
問 公立夜間中学校の開校時期
答 宮城4病院再編問題で具体的代替案を示し県と交渉を
問 市民や関係者の意見を伺いながら、機を逸することなく、直接知事に伝えることを含め、県に申し述べていく。
問 熱海市の災害に関連し、本市の土砂災害警戒区域等へのメガソーラー設置の対応を問う
答 土地利用調整条例の手続きを通じ把握した事案は、特に防災上の指導を事業者を行う。
問 新型コロナウイルスの新築など、市民に最新知見の発信を
答 高橋 卓誠 議員

高橋 卓誠 議員

問 改修後を見据えた博物館の改修期間中の事業を問う
答 休館中も他施設での所蔵品の展覧会の開催や再開後に向けた調査研究等を行う。
問 財政負担軽減のため、県市連携して施設の集約化を
答 整備時期等の課題もあり難しいが、折々で考えたい。

一般質問

結婚新生活支援事業導入を

問 結婚新生活支援事業導入を
答 佐々木 真由美 議員
問 新型コロナウイルスに関して、市民へ市長自らによる情報発信を
答 会長やメッセジ動画の配信等、引き続き機会を捉えて
問 自身からも情報を伝えていく
答 女性の視点を生かした防災対策を本市発行の自主防災活動の手引き等に盛り込むべき
問 高齢者の人的見守りとIoTを活用した見守り電球の導入
答 子宮頸がんワクチンの周知
問 既存の市営住宅の住環境の検証とインターホンの設置
答 市立学校図書室にエアコンを

せんだい自民党

田村 勝 議員

問 千葉県八街市の事故を踏まえた本市の通学路の状況は
答 要路検とされた67校について点検中。10月末を目途に県警等と対策案を検討・作成する。
問 宮城野区の公園にサッカーができる環境の充実を求める
答 現在整備中の高砂中央公園に、少年サッカー等の利用も可能な多目的広場を設置する。
問 希望する児童を対象にしたスクールバス制度の検討を
答 LINEによる情報発信強化
問 蒲生地区の埋蔵文化財の活用
答 有識者を引き本市職員に研修を行う予定。また、県とも連携し支援員確保等に取り組む。



改修期間中も改修後を見据えた事業を(写真は仙台市博物館外観)

加藤 和彦 議員

問 音楽ホールを定禅寺通へ
答 県市連携をより深く強固に
問 病院統合問題は協議に本市も加えるよう県に申し入れを
答 博物館デジタル化の取り組み

加藤 和彦 議員

問 地域経済回復のために若い世代のワケチン早期接種と接種証明書発行を進めるべき
答 観光分野に限らない、より広い分野での新しい東北連携の取り組みの進捗状況
問 農業や食を観光と組み合わせる戦略的な東北連携の取り組みを
答 交流人口回復を見据えた本市の準備状況と活性化戦略
問 特色ある地域産業構築と育成に向け、経済発展が期待できるアフリカへの進出推進を
答 地域の高齢化進行等の課題がある中で公園等の維持管理
問 「杜の都仙台」という一枚看板を掲げる本市の緑化行政に対する市長、副市長の認識
答 防犯カメラの設置補助事業の評価と更新等の取り組み
問 交通指導隊の存続のため、隊員全員を対象とした意見聴取等、抜本的な取り組みを
答 コロナ禍での学習指導、部活動への対応と家庭等との連携
問 本市の全国学力・学習状況調査と本市標準学力検査の状況
答 市民フォーラム仙台
問 山下 純 議員

審議の概要

ヤングケアラーの定義

問 ヤングケアラーの定義
答 児童生徒の自死についての検証や再発防止対策
問 はくみ教室の拡充
答 子ども意見表明権を学校現場にどのように反映するか
問 4病院再整備案について、情報収集とともに市民の安心安全のための積極的な対策を
答 生体認証への万全の対策を
問 太陽光発電と蓄電池等の普及
答 ふるくぼ 和子 議員
問 真冬の学校では、児童生徒は冷水での手洗いとなる
答 新型コロナウイルス対策、給湯設備の設置は避けて通れない教育環境整備だが、必要性的考えを問う
問 全学校を温水化するには設備工事費用等の課題がある
答 各家庭では給湯設備が整備されてきたが、学校現場として必要かとなる、難しいと考える
問 文部科学省ガイドラインを受けてのPCR検査の拡大
答 ICT教育は教職員と子どもたちで議論を進めるべき

社民フォーラム

いのまた 由美 議員

問 重度障害者の就労・通勤支援の新制度の検討状況を問う
答 先行自治体の実施状況や課題等を踏まえ、より望ましい環境実現に向け検討を進める
問 「生活保護は権利です」ポスターやチラシの制作を
答 リフレットの配置など引き続き、啓発に努めていく
問 私たちは「買われた」展
答 八木山動物公園再整備における動物福祉、環境教育、野生動物との共生について、考え
問 ジャイアントパンダの誘致
答 ひぐちのりこ 議員
問 仙台市公文書館開設に当たり、公文書管理条例を制定すべきだが、何う。
答 歴史的公文書の保存や利

企業の積極的な活用にも努めたい。
問 ガス事業民営化の検証は、リスクを厳しく評価し、ガス市場の競争実態を踏まえよ
答 ウイズコロナ時代の健康づくりとウォーキングの普及
問 トップセルによる企業誘致と次世代放射光施設
答 佐藤 わか子 議員
問 不登校児童生徒が通う学級外教室の対応強化を図るべき
答 学校訪問相談員の増員に加え、さわか相談員等を効果的に活用し、支援充実を図る。
問 温室効果ガス削減に係る市民意識向上のため、ノーカーデーの導入やさらなるごみ減量についての働きかけを
答 特別支援学級の学級編成を国に先駆けて6人にすべし
問 フリースクールに通う不登校生徒の保護者に経済的支援を
答 不登校特別校設置の検討を

問 就業援助の利用枠拡大
答 法定外公共物の問題解決
問 スケートボードの環境実に向け、大規模施設整備や公共駐車場の一部開放等の検討を
答 施設整備は費用や立地等の課題があるが、既存の公共施設の敷地を活用して市民が親しめる環境確保の検討を進める。
問 施策目標に係る市民意識調査
答 保育業務のICT化推進
問 公立保育所へのICT導入
答 病児・病後児保育施設へのWEB予約システム導入
問 費事務のシステム導入
答 加藤 けんいち 議員
問 地元中小企業の受注機会確保に向けて、官公需適格組合制度の積極的な活用推進を
答 雇用維持や地域経済活性化のため、引き続き、制度の適切な運用はもとより、地元



スケートボード環境のさらなる充実を(楸岡公園スケートボードパークの様子)

竹中 栄雄 議員

問 新型コロナウイルスに係る市民利用施設の使用制限は、文化芸術を守る観点で配慮ある対応を。
答 感染防止対策はもとより、文化芸術活動の維持にも配慮しながら対応できるよう努める。
問 イベント主催者等関係者に休業要請協力金の支給を
答 ワケチンを不安に思っている方へ平等に正しい情報、最新の状況を公開する仕組みづくり
問 若い世代や妊婦向け、3回目のワケチン接種の体制を問う

公明党

問 新型コロナウイルスに係る市民利用施設の使用制限は、文化芸術を守る観点で配慮ある対応を。
答 感染防止対策はもとより、文化芸術活動の維持にも配慮しながら対応できるよう努める。
問 イベント主催者等関係者に休業要請協力金の支給を
答 ワケチンを不安に思っている方へ平等に正しい情報、最新の状況を公開する仕組みづくり
問 若い世代や妊婦向け、3回目のワケチン接種の体制を問う

調査特別委員会 委員長報告

調査特別委員会

令和2年10月7日に設置された調査特別委員会の1年間の活動概要が、9月9日の本会議において各調査特別委員長から報告されました。

防災・減災推進調査特別委員会

委員長 すげの 直子 **副委員長** 小野寺 利裕
 本委員会は、東日本大震災の記憶を風化させない取り組みの推進と、多様な市民が主体となった地域防災力の向上および災害に強い防災環境都市の実現を目的として設置され、「東日本大震災発災からの10年間を踏まえた防災・減災の取り組み」をテーマに、6回にわたり委員会を開催しました。震災を経験していない

子育て環境充実調査特別委員会

委員長 佐藤 和子 **副委員長** 沼沢 しんや
 本委員会は、次代の社会を担う子どもたちが健やかに育つことのできるよう、子育て環境の充実を図るとともに、いじめ防止に向けた社会全体の意識の醸成の取り組みの推進を目的として設置され、「子どもの支援体制の拡充と子育てしやすい環境の整備」をテーマに、7回にわたり委員会を開催しました。不登校児童生徒への支援は、不登

文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会

委員長 斎藤 範夫 **副委員長** ひぐち のりこ
 本委員会は、文化芸術およびスポーツを通じた地域活力の創出や市民一人一人の生きがいづくりなどに向けて文化芸術およびスポーツ資源を活用した取り組みの推進を図ることを目的として設置され、「文化芸術によるまちづくり」をテーマに、7回にわたり委員会を開催しました。今般のコロナ禍により文化芸術が大きな影響を受け、

歴史まちづくり調査特別委員会

委員長 西澤 啓文 **副委員長** 高見 のり子
 本委員会は、特色ある歴史資産を活用した戦略的まちづくりに取り組み、都市の魅力と個性を発揮していくために必要な諸施策の推進を目的として設置され、「広瀬川が育んだ歴史資産を生かしたまちづくり」をテーマに、7回にわたり委員会を開催しました。当局には、市民の郷土愛の醸成や地域活性化が期待できる

人生100年時代調査特別委員会

委員長 庄司 俊光 **副委員長** 安孫子 雅浩
 本委員会は、少子高齢化社会の到来に際し、市民が人生100年時代を見据えた多様な人生設計のもと、健康で充実した生活を送ることができ都市の実現を目的として設置され「健康でいきいきと、生活の質をさらに高め自分らしく活躍し続けるための環境整備」をテーマに、6回にわたり委員会を開催しました。フレ

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- **抗体カクテル療法(注1)**
 (3面3段、3面5段、7面6段)
 新型コロナウイルスの増殖を抑制するため、「カシリン」や「イムデヒマブ」という2種類の抗体を混ぜ合わせた医薬品を体内に注入する治療法。発症初期の軽症・中等症患者者に投与することで、重症化を防ぐ効果がある。
- **産後ドゥーラ(注2)**
 (4面6段、7面1段、7面2段)
 一般社団法人ドゥーラ協会の認定を受けた産前産後ケアの専門家のこと。産前産後の女性の育児相談に乗るりながら、子育てが軌道に乗るまでの期間、家事や育児をはじめ日常生活全般のサポートを行う。
- **アドボケイト(注3)**
 (5面1段)
 子どもたちの声を聴き、意見表明を支援する取り組みにおいては、子どもたちの相談を受けて支援する人
- **グリーンリカバリー(注4)**
 (5面2段)
 新型コロナウイルス拡大による経済危機への対応として、気候変動への対応や生物多様性の維持等の環境課題の解決に重点的に投資することを通じ、そこから雇用や業績の拡大で成果を引き出す、経済の浮上を狙う手法。
- **認証アーキビスト(注5)**
 (5面4段)
 アーキビストとしての専門性を有すると認められると国立公文書館長が認証した者のこと。国立公文書館では、歴史資料として重要な公文書等の収集、保存、管理やその資料の公
- **開サービスに関する業務に従事する**
 (6面3段)
 学校生活における児童生徒の満足感や意欲、学級集団の状態等を測定する心理テスト。学校・家庭生活への不適応、不登校、いじめ被害の可能性の高い子どもを早期発見に役立ち得られる。Questionnaire-Utilities略。
- **フェーズフリー(注7)**
 (6面4段)
 「日常時」と災害等の「非常時」という時間的な制約を取り払い、身の回りにおける物やサービスを、日常時だけでなく、非常時にも役立つことができるようにする考え方のこと。
- **早期渾水深水管理(注8)**
 (7面1段)
 京都大学農学研究所とNTTドコモが共同研究を進めた農業・肥料使用の水稲栽培技術のこと。通常より田に水を深く張ることで雑草の繁殖が抑えられ、水田の養分が水稲に十分に行き渡ることで、収量も確保できる。
- **政令月収(注9)**
 (7面5段)
 公営住宅の家賃算定等に用いられる、公営住宅法施行令に定める「収入」のこと。過去1年間の世帯の総所得金額から同施行令で定める控除額を差し引いた金額を12で割って算出する。
- **信用スコアリング(注10)**
 (7面5段)
 個人のさまざまな情報をもとに社会的な信用をスコア化すること。信用が可視化されることで不正防止やマネー向上等の効果が期待される一方、プライバシーの問題や差別・選別につながることを懸念する意見もある。

決算等審査 特別委員会

委員長 加藤 けんいち
副委員長 佐藤 幸雄

自由民主党

猪又 隆広 委員

○本市の広聴相談業務や市政モニター制度のさらなる周知
○交通指導隊の隊員確保策と能力向上のための研修の充実
○信号機のない横断歩道での一時停止率全国ワースト記録の返上と手上げ横断の徹底
○地域団体の教育表彰の拡充
内藤 良介 委員
○防災環境都市づくり推進のため、防災教育における必要性
○ヤングケアラー支援のため各局連携による対応および国に支援を強く求める必要性
○市立病院の多様な問題に対応するために従事者意見を確認し、まとめることの必要性

千葉 修平 委員

○先人教育の推進と施設の意味
○和装教育の在り方
○天文台PFI事業の評価
○標準学力検査、生活・学習状況調査の結果の有効活用
○高齢運転者の事故防止策
○北朝鮮拉致問題の啓蒙のためのブルーライトアップ実施
○ごみ集積所の諸課題
○パイオニースタックの推奨

公明党

分科会の主な質疑項目
〈危機管理局〉

○防災ハザードマップを市政だよりと同様全戸配布せよ
○今後とも、適切な避難行動のため必要な情報を的確に入手できる仕組みを検討する
○分散避難への考えを伺う
山口 コロナ下では知人宅や補助避難所等の活用が重要
〈健康福祉局〉
○介護職の支援強化および人材確保と育成の取り組みを
○がん検診の受診率向上を
○本市独自の放課後等デイサービスガイドラインの作成および制度構築に向けた保護者や事業者との定期的な意見交換
〈子供未来局〉
○育児ヘルパー派遣事業における産後トウモロコシ活用

せんだい自民党

田村 勝 委員

○東部地域移転跡地集客施設によるにぎわい創出の検証を
山口 情報発信に加え地区内の案内サイン設置を予定している
○高齢者のごみ出し支援の拡充
○ごみ屋敷対策条例の早期制定
村岡 貴子 委員
○ウイズコロナを見据え、各区分まちづくり事業の実施経験からの学びを今後どう生かすか
山口 コロナ禍で取り組んだ事例を参考に、地域の方々とより良い事業の在り方を考えていく
○空き家対策について
○早期湛水深水管理の水稲栽培
○命を大切に教育の推進
佐々木 心 委員
○市立病院のヘリポート活

本委員会は、議会議決の監視委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、分科会および全体会において一問一答形式で質疑を行います。
委員会は、9月27日から8日間開催され、延べ100人の委員が約46時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

加藤 和彦 委員

○区役所・総合支所の窓口業務における新型コロナウイルス対策
○デジタル化に対応するため庁舎の大規模改修の際は、Wi-Fi等の通信設備導入について関係部署と協議を
○宮城総合支所の改修に向け、まち全体の在り方を含め、地域と協議を行う準備を
橋本 啓一 委員
○国土強靱化計画に基づく道路等の公共インフラの災害対策
○大震災から10年を迎えた中で自然災害やコロナ禍を踏まえた防災環境都市づくり
○老朽化が進む農業用施設の適切な維持管理と市役所・区役所間の明確な役割分担
○先送りなき農業生産基盤整備
岡部 恒司 委員
○宿泊促進キャンペーンを早期に開始し、コロナ禍で苦境に立つ秋保・作並温泉の支援を
○PCR検査を受けられる地域の開業医等に係る情報発信
○中心部震災メモリアル拠点の早期整備への市長の決意
○ごみ屋敷対策の条例を制定し、最終手段として行政代執行を行える体制を整えるべき

市民フォーラム仙台

佐藤 わか子 委員

○教育機会確保法を受け、今不登校対策は検証・整理を
山口 施策の機能状況を踏まえ、改めて全体で見ることが重要
○国の制度活用で市街化調整区域に建物が増えるように
○小学校の英語教育は通じる喜びが実感できる取り組みを
○ALITは有資格人材の採用を
○小学校にQ・U・Tを導入
安孫子 雅浩 委員
○地域コミュニティ力の低下への不安とコロナ禍
○市役所経営プランの在り方と多様化が進む行政需要
○1800号を迎えその意義
○消防庁長官賞受賞の東北福祉大との共同開発アプリの効果

要。環境局を先頭に各局連携し、けん引役となるよう意を用いる
○秋保・作並温泉の支援と活用
野田 謙 委員
○客引き行為抑止のため、宮城県警と連携を。客引きと暴力団が関係している場合もあり、来店客の安全確保も必要
山口 繁華街の安全安心のため、県警等と連携し対策を進める
○新型コロナウイルス収束後に観光客が東北一の繁華街を楽しめるよう、客引きには厳しい対策を



都市間競争を勝ち抜くため、本市を代表する観光資源、秋保・作並温泉の活用促進を

○まちの景観を損なう地下鉄八乙女駅・富沢駅の駅舎の汚れ
小野寺 健 委員
○フェリスフリーの考えを生かした施策・事業展開を
○秋保・作並温泉の事業者・市内の宿泊施設、旅行者等に対し、事業支援、継続のためのような支援をしたのか
○東北大学発のベンチャーであるレナサイエンスへの支援
○東北連携を進める上での決意
渡辺 公信 委員
○本市発注の道路や公園の除草等業務で発生したごみの清掃工場への自己搬入は、試験的に土曜日受け入れをすべき
○JR小鶴新田駅の本市が管理する自由通路の外窓や屋外に蓄積された鳥のふんから衛生上・景観上の観点から予算確保の上、清掃すべき
沼沢 しんや 委員
○地下鉄仙台駅につながる出入口への止水板の設置は民間管理の出入口も対策すべき
山口 検証の上、民間での止水板設置や本市の土のうによる対策への協力等の協議を進めたい
○家庭向け太陽光発電の促進
○本市経済施策の広報強化を



消防署での消防団の放水訓練の様子

○中心部商店街への出店の支援
細野 へたし 委員
○外国人住民の消防団入団への認識と今後の方針を伺う
山口 外国籍の方が従事できる消防団活動は制限がある等の課題がある。各消防団の意見を伺い、引き続き協議を行う
○高齢者世帯への住宅用火災警報器購入助成制度の新設
○小・中学校のICT教育体制

○コロナ禍による空き家への価値観変化を受け、本市も活性化のため空き家バンク創設を
山口 本市では市場への流通促進が効果的であり、直ちに創設とはならないが、今後、空き家の利活用促進策を検討する
○埋蔵文化財の発掘調査における

社民フォーラム

ひぐち のりこ 委員

○寛容性と多様性に富んだ仙台のまちづくりを伺う
山口 全ての方々の生き方や活躍を応援していく施策を進める
○普通教室等の不足への改善策
○小学校での男女同室着替え
○個々のライフプランを助案
津波 被災した市街化調整区域で地区計画による住宅の建築を認め、集落の維持を図れ
○震災の記憶の継承という理念を生かす移転跡地活用事業
○市民にメリットのないガス事業民営化はやめ、公営企業として利益を市民に還元せよ
嵯峨 サダ子 委員
○津波で被災した市街化調整区域で地区計画による住宅の建築を認め、集落の維持を図れ
○震災の記憶の継承という理念を生かす移転跡地活用事業
○市民にメリットのないガス事業民営化はやめ、公営企業として利益を市民に還元せよ
山口 寛容性と多様性に富んだ仙台のまちづくりを伺う
山口 全ての方々の生き方や活躍を応援していく施策を進める
○普通教室等の不足への改善策
○小学校での男女同室着替え
○個々のライフプランを助案

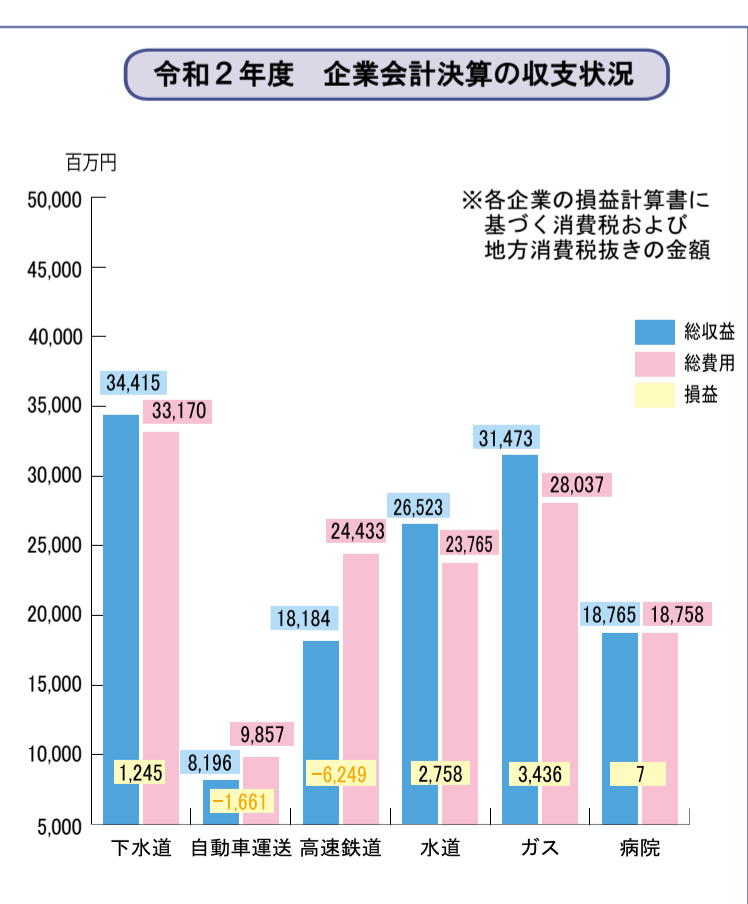
日本共産党

すげの 直子 委員

○昨年度の実質収支は43億円の黒字、財政調整基金も277億円に増加した。今、困っている市民のために活用を
山口 将来のまちづくりの根幹となる財政の持続性を確保しつつ、引き続き必要な市民サービスの的確な実施に努める
○学生の通学支援の早急な実施
○国民健康保険料引き下げ
○就学援助認定基準額引き上げ
庄司 あかり 委員
○商店街支援として、3回目の商品券発行等の需要喚起や個店の売り上げに資する支援を
山口 二次救急患者を引き受けざるを得なくなり、三次救急を担う当院の診療体制に影響する
○仙台赤十字病院との医療連携
○市立病院内の働き方改革
○医療機器リースや医薬品購入に係る契約の効率化
渡辺 博 委員
○児童クラブ事業を含め、社会全体で子どもの居場所づくりを
○市民の行政需要に応える産学官連携の仕組みづくり
○関係局が一丸となって、仙台駅東部のまちづくりの推進を
○市民の安全・安心、生命を守るため、県による病院再編に対し、具体的な提言をすべき

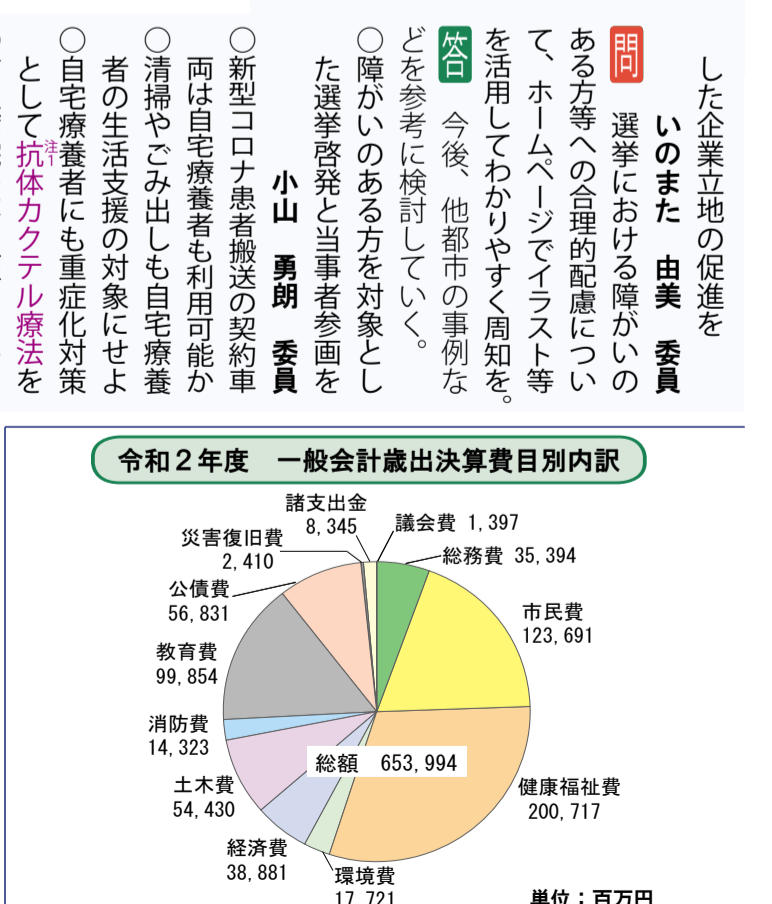


市は財政が厳しいと言うが、震災後は毎年数十億円の黒字。市民のために活用せよ。



会計名	歳入	歳出	差引額
都市改造事業	5,379	5,250	129
国民健康保険事業	88,720	87,064	1,656
中央卸売市場事業	3,199	3,198	1
公共用地先行取得事業	1,427	1,427	0
駐車場事業	191	191	0
駐公債	114,846	114,846	0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	233	63	170
墓園事業	903	804	99
新介護保険事業	79,010	77,590	1,420
後期高齢者医療事業	12,169	12,066	103
合計	306,077	302,499	3,578

項目	金額
予算現額	723,743
歳入決算額	663,827
歳出決算額	653,994
歳入歳出差引額	9,833
翌年度へ繰り越すべき財源	5,593
実質収支額	4,240



市民と未来のために

伊藤 ゆうた 委員

○コロナ禍で社会的ニーズが増えているフードバンク事業に対し、今後、財政面や食料保管場所の面で支援すべき
山口 市民活動サポートセンターでは、団体からの相談に応じ、ネットワークを活用して課題解決の助けとなる関係団体を紹介してつなぐほか、庁内関係部署連携のもと、必要な支援に努めていきたい。
石川 建治 委員
○家庭からの缶・ペットボトル排出ルールの周知策を伺う
山口 5年ぶりに改訂する「資源とごみの分け方・出し方」を10月より全戸配布する予定
○増加した家庭ごみの対策を
○バス利用の促進策について
○学都仙台フリーパスの拡大を
○ガス事業民営化公募の検証
山口 選挙啓発への提案と投票率
○避難所へ避難する際のマスク等の持参を周知する大切さ
○災害時要援者情報登録制度のさらなる推進と誰も取り残さないための周知の実践
○国のガイドライン改定等を受け、災害弱者が福祉避難所を受け、避難できる体制の構築を



フードバンク事業に対し支援を(写真提供 フードバンク仙台)

令和3年第4回定例会は12月2日(木)開会予定です。

新委員の紹介

令和3年10月12日現在
(◎委員長 ○副委員長)

総務財政委員会

所管 危機管理局
総務局
まちづくり政策局
財政局
その他

- ◎高橋卓誠
- 郷古正太郎
- 渡辺正太郎
- 斎藤範夫
- 石川建治
- 嶋中貴志
- 佐々木真由美
- 橋本啓一
- 小野寺健一
- すげの直
- 佐々木心

市民教育委員会

所管 市民局
消防局
教育委員会

- ◎菅原正和
- 竹中栄雄
- 佐藤わか子
- 野田久美子
- 小田島久美子
- ふるくぼ和子
- 鈴木すみえ
- いのまた由美
- 田村勝
- 猪又隆広
- 貞宗けんじ

健康福祉委員会

所管 健康福祉局
子供未来局
市立病院

- ◎ひぐちのりこ
- 細野たかし
- 鈴木勇治
- 赤間次彦
- 鈴木広康
- 安孫子雅浩
- 加藤和彦
- 菊地崇良
- 高村直也
- 庄司あかり

経済環境委員会

所管 環境局
経済局
文化観光局
農業委員会
ガス局

- ◎小野寺利裕
- 千葉修平
- 小山勇朗
- 西澤啓文
- 村上かずひこ
- 高見のり子
- 佐藤正昭
- 鎌田城行
- 加藤けんいち
- 村岡貴子
- 渡辺敬信

都市整備建設委員会

所管 都市整備局
建設局
水道局
交通局

- ◎内藤幸雄
- 佐藤良介
- 嵯峨サダ子
- 庄司俊充
- 辻隆一
- 佐藤和子
- 岡部恒司
- 跡部恒司
- 沼沢しんや
- 伊藤ゆうた
- 山下純

防災・減災推進調査特別委員会

東日本大震災の記憶を風化させない取り組みの推進と、多様な市民が主体となった地域防災力の向上および災害に強い防災環境都市の実現を目的とする。

- ◎加藤けんいち
- 庄司あかり
- 斎藤範夫
- 岡部恒司
- 小田島久美子
- 加藤和彦
- 小野寺健一
- いのまた由美
- 田村勝
- 高直也
- 猪又隆広

子育て環境充実調査特別委員会

次代の社会を担う子どもたちが健やかに育つことのできるよう、子育て環境の充実を図るとともに、いじめ防止に向けた社会全体の意識の醸成の取り組みの推進を目的とする。

- ◎小野寺利裕
- ひぐちのりこ
- 渡辺わか子
- 佐藤わか子
- 佐藤わか子
- 佐藤わか子
- 鈴木すみえ
- 橋本啓一
- 鈴木すみえ
- 鈴木すみえ
- 鈴木すみえ
- 鈴木すみえ

文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会

文化芸術およびスポーツを通じた地域活力の創出や市民一人一人の生きがいづくりなどに向けて、文化芸術およびスポーツ資源を活用した取り組みの推進を図ることを目的とする。

- ◎辻原隆一
- 菅原正和
- 嵯峨サダ子
- 村上かずひこ
- 嶋中貴志
- 野田久美子
- 鎌田城行
- 菊地崇良
- 渡辺敬信
- 伊藤ゆうた
- 山下純

歴史まちづくり調査特別委員会

特色ある歴史資産を活用した戦略的まちづくりに取り組み、都市の魅力と個性を発揮していくために必要な諸施策の推進を図ることを目的とする。

- ◎西澤啓文
- 沼沢しんや
- 高見のり子
- 石川建治
- 佐々木真由美
- 跡部恒司
- 村岡貴子
- 竹中栄雄
- 内藤和子
- 高橋卓誠
- 貞宗けんじ

人生100年時代調査特別委員会

少子高齢化社会の到来に際し、市民が人生100年時代を見据えた多様な人生設計のもと、社会的に孤立することなく健康で充実した生活を送ることができ都市の実現を目的とする。

- ◎ふるくぼ和子
- 佐藤幸雄
- 小山俊朗
- 庄司俊充
- 鈴木勇治
- 赤間次彦
- 佐藤和子
- 安孫子雅浩
- 佐々木心
- 細野たかし

議会運営委員会

所管 議会運営に
関する事項

- ◎野田謙
- 渡辺敬信
- 高見のり子
- ひぐちのりこ
- 菊地崇良
- 佐藤幸雄
- 竹中栄雄
- 沼沢しんや
- 猪又隆広
- 高橋卓誠
- 山下純

広報委員会

所管 議会広報に
関する事項

- ◎加藤けんいち
- 猪又隆広
- 内藤良介
- 貞宗けんじ
- 竹中栄雄
- 田村勝
- 高直也
- いのまた由美

常任委員会 審議の概要

令和3年9月24日開催
(総務財政委員会および経済環境委員会)は10月11日も開催
委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣にまとめて記載しています。また、各議案名は、2面の会派別議案賛否一覧表をご覧ください。
「○」は付託議案に対する質疑項目
「・」はその他の報告事項等

健康福祉委員会

付託された4議案のうち、第100号議案は賛成多数で、その他3議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○1歳児受入推進事業の制度の概要
○今後のPCR検査数の想定
○中田保育所の民営化における事業者の選定に至った経過

総務財政委員会

付託された6議案のうち、第113号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で承認すべきものと決定し、その他5議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○ふるさと納税制度の導入の目的と本市の運用状況

経済環境委員会

付託された7議案のうち、第113号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で承認すべきものと決定し、その他6議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○埋蔵文化財の保存や活用に向けた取り組みの具体的な情報提供方法

市民教育委員会

付託された7議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○青葉区役所の改修工事における入札の公平性や客観性の担保
○博物館の休館期間中における学芸員の能力アップ
○博物館再開館後の展覧会

都市整備建設委員会

付託された5議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
・市バス営業係数の車内・バス停への掲出に係る効果や市民への情報発信の在り方について
・市営住宅の風呂設備更新や居室内の修繕等について

政治家の寄附の禁止について

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。
【寄附の禁止に該当する例】
お歳暮やお年賀、お祭りや町内会の集会などへの寄附や飲食物の差し入れ、秘書等が代理で出席する場合の結婚祝いや葬式の香典など

意見書・決議

意見書第3号
中国政府に対し人権侵害等への懸念について説明責任を果たすよう要求することを求める件

意見書第4号
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求めめる件

意見書第5号
ヤングケアラーに対する支援の充実を求める件

決議第1号
北朝鮮による新型弾道ミサイル発射に対する抗議に関する件

決議第2号
市内病院を含む病院再編に関する宮城県等による協議に関する件

意見書第6号
学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションの適切な推進を求める件

可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。